

LEON TODO

N-ro 31



1964

Sep.

HEL

第28回北海道工スペラント大会記	(1)
新HEL規約	(15)
緑の星について	星田淳 (16)
BONZOについて	(17)
思いつくまよ	Mokkos (18)
先輩は語る	三田智大 (19)
道新記者をめぐって	永田朋子 (21)

第28回北海道エスペラント大会記

A、前夜集会

1964、6、6 18、00～21、00

室蘭市開運町鉄道クラブ

出席 36名 (東京1、函館1、札幌4、~~高~~小牧15、
遠浅1、小樽4、由仁1、岩見沢1、有珠1、室蘭7)

18、50 開会 挨拶 須藤昭三

自己紹介、相沢治雄氏の音頭で乾杯後食事と babilado
20、00 8ミリ映画上映

室蘭より「オコタンベ湖キャンプ」「クッタラ湖遺足」「
ボロト沼スケート会」など、札幌より「第24、25、27
回北海道エスペラント大会」昭和11年札幌で開催した「
第24回日本エスペラント大会」を上映

21、00 Tagieo 春唱 解散

プログラムの変更を知らず、今日が大会と思つて東京から
飛行機で参加された稻葉さんにはお気の毒であつた。

~~高~~小牧西高の若い人達11人がサツと入室した時は本当に
フレーチャな感じ、まるで *La Mondon* ~~menis~~ だつ
た。

8mm映画では、日本大会が圧巻で参加者に多大の感銘を与
えた。

B、大 会

1964、6、7 10、40～16、00

室蘭市労働会館中会議室

出席者 56名 不参加 16名 計 72名

10,00 受付

10,40 開会、司会 須藤 昭三

○開会宣言 小林 陽子

○ Esperanto 音唱

○準備委員挨拶 平田 岩雄

○大会議長選出 由仁の新田為男氏より札幌の児玉広夫氏を推薦。満場拍手をもつて決定

○議長挨拶 児玉 広夫氏

Antaŭ ĝio mi kore dankas al la preparoj
komitatenoj, princepe Muroran-anoj kiuj trole
kaj energie arangis tiun ĉi kongreson.

Mi estas tre ŝajna kaj honora rekomendite kiel
la prezidanto de la 28-a Hokkaido Esperanto Kongreso
malgraŭ mi ne taŭgas.

Mi preĝas ke tiu ĉi kongreso finigu sukcese
kaj mi petas al vi vian kunlaboron. ..Dankon.

○祝電披露 山田 つゆ

1.) 西田静彦（米国ノースカロライナ、チャペルヒル）

北海道エスペラント大会おめでとうございます。毎年新しい人々を迎えて行なわれる大会はなどやかな雰囲気の中にも意味あらいたに将来の発展を願わせる何ものかがある様です。

1961年の大会を最後にこれまで3回欠席を直ねることになり、その間に北海道エス大会の模様もすつかり變つたことだら

うと思うと、せめてテレビで大会の国際中継でもやつてもらえないだらうかと、札幌の木村さんにお願いしたくなる次第です。

オリンピックと世界エスペラント大会をあとに控えたこの大会が大成功を収めます様心から祈ります。

2) 星田文子(吉小牧)

御盛会をお祝い申し上げます。

3) カモセツコ(東京)

御盛会を祝し、今後の御発展を祈ります。

◎自己紹介

各人各様のエスペラントによる自己紹介の中に、穂別からはるばる参加した穂別中校エスペラントクラブ員の流暢なエスペラントに盛んな拍子が湧く。

◎地方会運動状況報告

1) 函館エスペラント会 吉田栄氏

函館には10数人のエスペランチストが居る筈ですが、残念な事に現在は会合をもつて居りません。東京では精方的に才50回世界エスペラント大会の備準が進められて居り、私もこんど帰えつたら再び運動をはじめなければと考えて居ります。函館に於けるエスペラントの歴史は古くもう40年になりますが、まだこの様な状態で皆さんの御指導をお願いします。

2) 小樽エスペラント協会 高橋道治氏

小樽も函館同様取り立てゝ申し上げる様な事もありませんが、昨年小樽で大会を開いた時は講習生も若干居りましたし、講習会も年末まで続いたのですが、何にせ講習生も出たり出

なかつたりでいつとはなしに立消えになりました。然し私はまだ同志獲得の望みはすてゝおりません。今春来再び初心者のための講習会をはじめ現在8人の男女講習生がエスペラントを学んで居り、私と土田さんが教えて居ります。私は吾々エスペランチスト全部が世界大会に参加する様心から望んで居るものです。

3) 札幌エスペラント大会 吉原正八郎 氏

会員は現70名でその中1/3がFraúlinoです。

行事としては年一回の定期総会、12月の末にザメンホフ祭、又毎週木曜日には私の事務所で晩の6時から學習の会を開いております。

昨年10月4日、ニュージーランドのワイズ夫妻を市内日航ターミナルに6名で出迎え、パーラーフジエで歓迎会を開催。出席者はH、E、L会長の山賀博士や吉小牧の星田さんを含め17名。

この日の模様は北海道新聞社で取材した。その晩夫妻は私の家に泊り翌5日山賀さんと小樽に出発。6日夜は小樽から戻つた夫妻を木村さんが定山渓のNHK渓風荘に案内一泊。翌7日吉小牧に出発。

12月15日、雪印パーラーでザメンホフ祭を開催、出席者は11名。

今年の4月16日に総会を開催、出席者は15名。

世界大会後援の件では、小数から多額をお願いするより、小額でもよいから多數が協力する様にと世界大会までに1人最低200円の拠出を申合せた。

以上で報告を終りますが一番問題になるのは、講習会を開けば勿論ですが開かなくとも隨時エスペラントの門を叩くも

のはふえてはおりますが歩どまりが悪い、新しい人の出席が少ない。入つては来るがすぐやめてしまう。午後から皆さんの御智恵を拝借して対策を練りがんばつてゆきたいと思います。

4) 由仁エスペラント会 新田 炳男 氏

由仁エスペラント会は現在不活潑で御報告申上げる事が御座居ません。

オニセ大戦後由仁のクラブは道内最大のクラブになつたのですが、その後会員がチリヂリとなり活動を止めて現在に至つて居ります。

5) 岩小牧エスペラント会 星田 淳 氏

昨年の大会以降やつた事と言えば、市民文化祭の折公民館で展示会をやつた程度で、これも場所が不適当だつたのと、会員は備單はしたが、當時出ておられなかつた等のために充分な成果を挙げる事が出来なかつた。

初等講習会は現在 2ヶ所でやつて居り、一つは公民館で人数は少いが 5 名、もう一つは西高校で、これは会員もだんだん増えて 20 名以上になつています。この外鶴川からエスペラント学習希望者が大分居るから教えに来て懇意いと言う事で、月曜日に出掛けて指導して居りますが、中学生が多く 20 名位。

以上が現況で岩小牧エス会本来の会合は今のところ持つて居りません。

6) 岩小牧西高校エスペラント同好会 菅原 稔 氏

昨年 11 月にオ 1 回の会合を開き岩小牧エス会の影浦さんに来てもらつてエスペラントの話しを聞きました。

出席者は 8 名。その後毎週土曜日に集合して北畠さん、影浦

さんの指導を受けて居ります。テキストは初級読本を使用。

1月には市内の食堂で古小牧エス会の方々とザメンホフ祭を開催と言うより招待された形で出席。今年1月には影浦さん宅で新年宴会。2月にはボロト沼で室蘭エス会の方とスケート会を開催しました。

発足以来もう半年になりますが今のところレクリエーション位で目立つた成果はありません。しかし現在会員20名でやつと形が出来たと言うところ、忙しい中をわざわざ指導して下さる北畠、影浦両氏の努力を無にしない様努力して立派な会にしたいと思つて居ります。

7) 稚別中学エスペラントクラブ 塩谷 登 氏

昨年5月7日クラブ結成。同年11月に東京の学習研究社から突然電話でクラブ活動を見せて懇しいと言う事で承知した所、今年の中学生一年コース2月号にその時の模様が詳しく紹介された。全国から沢山の問い合わせの手紙が参り、それには一々丁寧に返事を書き、日本エスペラント学会や各地のエスペラント会を紹介した。中に稚別のクラブに入会したいと言うのも沢山ありましたので、2月末頃からガリ版で通信教授の様なものをはじめて居ります。

今年の5月3日～5日に、岩見沢、小樽、余市などから稚別でエスペラントの会合を開いて懇しいと言う要望があつたので学当会と開いた。この4月からは、父兄会とか他の会合のない限り放課後勉強をしている。

今後は東室蘭や鶴川の中学校と連絡を取り互に友好を深めてゆきたいと考えて居ります。

8) 札幌北高校のエペラントクラブ活動について

木村喜重治 氏

今学校のエスペラントクラブ活動の話しが出ましたので一寸北高校の模様を紹介させていただきたい。

札幌エス会で昨年6月～7月に婦人会館でエスペラント講習会を開きましたがその時の講習生の中に北高校の田中さんと言う方がいて、その人が中心になり今年の4月に希望者を20名集め、学校の正規のクラブとして発足、毎週金曜日に集まつて勉強して居ります。

札幌エス会にも是非応援して懇親いと言う事で私が毎土曜日の午後1時間乃至2時間指導して居ります。

9) 室蘭エスペラント会 平田岩雄 氏

残念乍ら報告する様な活動はありません。毎週木曜日午後6時から総会を開いておりますが集まるのは3人～4人位です。昨年10月29日より12月14日迄初等講習会を開いたが希望者4名でどうやら終りまで来たのは2名。

今年の2月ボロト沼で 小牧の方とスケート会。東中学の菅原さんが今春エスペラントクラブを組織しましたがまだ活動を始めておりません。クラブ員は8名。

◎ 日本エスペラント学会協議員会出席報告

アリマヨシハル 氏

今年の5月24日学会二階の会議室で開催された協議員会の模様を、主として三宅さんの事業報告や世界大会備準状況等について報者。

要旨は、最近組織、運動状況が上向いている事。マスコミが注目し始めた事。特に若い人、学生の運動が非常に活潑になつた事。

八木博士が今年の5月6日死去した事。

世界大会の備準では、会場が文化会館から新設されるプリンスホテルに変るらしい事。寄附が240万位集まつているがまだ150万～200万位不足している事等。

◎記念撮影

12.30 昼 食

13.30 再 会

議長から、協議会に先だち、議事進行について、協議会は全員参加でなく、地域別代表者が集まつて協議し決論を出しその決論を皆に諮つてきめると言う方式を採用し、少い時間を有効に使用したらどうかと相談した。これに対して由仁新田為男氏から賛成意見の発表あつて議長発言通り決定。

地区代表の選定は議長一任の形となり次の通り指名された。

小樽 早川昇 高橋達治 佐藤不二雄

札幌 相沢治雄 高橋要一

由仁 新田為男

古小牧 影浦英明

室蘭 村木昭徳 の各氏

◎、協 議 会

別室で開催次の決論を得る。

1)青年組織の確立に伴い北海道エスペラント連盟の規約改正の件。

次の様に改める： H、Ⅲ、Ⅰの中に青年部を置く、会費は現行年300円を400円に改める。

2) H、Ⅲ、Ⅰ役員改選の件。

次の通り改選し、事務局は当分の間小樽に置く。

会長 山賀勇（小樽） 事務局長 高橋達治（小樽）
委員 吉田栄（函館） 早川昇、佐藤不二雄、石黒実（以上
上小樽） 児玉広夫、永田明子（以上札幌） 新田為男（由
仁） 星田淳、影浦英明（以上苫小牧） 塩谷登（穂別）
須藤昭三、平田岩雄（以上室蘭） 青年部長 村木昭徳（室
蘭） の各氏。

3) 好ましくないエス語化について（例 Bonzo僧）・・・

更に調査した上で採り上げる。調査結果は事務局へ報告の
こと。

4) 次期大会開催地の件・・・

札幌で開催する。時期は6月下旬～7月上旬か世界大会終
了後の9月上旬。

5) 其の他

要望事項として、第50回世界大会の資金難解消のため、
北海道後援会を通じて出来る丈寄附をしていただきたい。

以上の決論は協議終了後全員に諮られ異議なく承認となつ
た。

◎アミケーツアクンスイド。

協議会と併行して行なわれた。

1) 吉原氏のエスペラントの基礎的常識についての話し。（
新しい人に質問し答えを求める形式で）

2) 星田淳氏の歌の指導

3) 苫西高校生の合唱

4) 木村喜治氏、吉田栄氏の独唱

5) アリマヨシハル氏の外国から来たエスペランチストの交
歓体験談、文通のたのしさその効用についての話し。

◎次期大会開催地代表の挨拶 児玉広夫氏

明年札幌で大会を開く事になりましたが、昨年の小樽さんや今年の室蘭さんの様に御満足のゆくアクツエプトが出来るかどうか甚だ心もとない。札幌は若い人が少ない。いきをい私や永田さんが中心になつてやらねばならないと思います。どうか札幌へ御出の折には、私（道序、人事課）なり、永田さんなりに連絡していたゞき御要望事項など御聞かせ願えれば幸いです。御引受けした以上最善を尽して頑張りたいと思つて居りますのでよろしくお願ひ致します。

◎ Tag 150 音唱

16、00 閉会

◎ 附記

室蘭としては全く何んのキメ手もなく大会を迎えるどうなる事かと心配だつた。たゞ会場は從来は少し広する様に思つていたので少しでも interamikigo に都合のよい様にと狭い会場を準備し、多少の飾り付けで verda atomosfero を出そうとした。

協議会は最初から分けてやり、少しでも interamikigo の時間をと心がけた。然しどんな方法で?となるとはたと壁に打突かりどうしてよいか解らなくなつてしまう。一つの部屋に朝から夕方迄ではどうしても疲れて無理な事がこんどの大会でよく解つた。絶対に場処理 ^場 が refresigo のため必要と思う。interamikigo もただ部屋の中丈で話しあふ（この事も初対面同士では無理）ことよりも、何かの行動を共にする中で、気分もほぐれ自然な交流が出来るのではないかろうか。

總別から中学生の方が沢山長い列車の旅をして参加された

のに、事前にわかつていながら何等の受入態勢も計画出来なくて申訳けなかつたと思う。

最後に、アンケートの用紙を配り次回の参考にしたいと思つたが殆んど集まらなかつた。僅かに「時間厳守して欲しい」「もう少し柔い雰囲気を」「大会当日午前中の行事を前日に行い、当日は午後から全員参加のレクリエーションにして欲しい」「初心者に余り難しい質問はしないで欲しい」等が見られた。

兎に角、参加の皆さんのがんばりでどうにか大会が終了出来た事を、又物心両面から腰い応援をして下さつた小牧の方々に厚く感謝する次第です。

(了)

第28回北海道エスペラント大会会計報告

収入の部 会 費 18,350(350円×35人 250×25人
100円×5人)

寄 附 金 5,250 (別記)

前夜祭会費 4,550(130円×35人)

宿 泊 費 10,200(600×17人)

計 38,350 円 不在参加費未収 11人分

寄附金内訳

吉田 栄 様 2,000 川崎英三 様 400

小樽エス協会様 1,000 山賀 勇 様 200

佐々木 実 様 1,000 江口音吉 様 150

高橋要一 様 500 計 5,250 円

支出の部

大会準備費 2,674 (事務費 1,174、通信費 1,500)
前夜祭 6,350 (食事 4,550、外 1,800)
宿泊費 10,200 (600円×17人)
会場費 1,900
2,600
6,720 (120円×56人)
2,880 (40円×72人)
1,026 (文通費写真送料その他)

計 34,350 円

残金 4,000 円 H、E、L 納入

第28回北海道エスペラント大会参加者

1964-6-7 ムロラン

稻葉暢夫	東京都大田区本蒲田1-3(諸星方)
吉田栄	函館市船見町43
早川昇	小樽市緑町2丁目2
高橋達治	" 桜町307
石黒実	" 奥沢町7-142
小泉恵子	" 花園町西3-1
○山賀勇	" " 東3-11
佐藤不二雄	" 稲穂町西3-26
吉田虎幸	" 清水町34
佐々木郁子	" 永井町3-6
吉原正八郎	札幌市麻生町16-2
木村喜久治	" 白石町大谷地1001
○山岸悦子	" 南7条西1丁目

永田 明子	札幌市北16条西5丁目
アリマヨシハル	" 南3西2南3条アパート513
アリマフジエ	" "
児玉 広夫	" 菊水北町5丁目
○佐藤 弘子	" 篠路町中沼16
○中 村 実	" 北17条西3丁目 出口方
相沢 治雄	" 澄川60
高橋 要一	" 豊平5条9丁目道営アパート933
○山崎 久藏	" 北26条西8丁目
○江口 音吉	小樽市奥沢町4-22
○木津 義雄	旭川市1条通り7丁目左4号
○佐々木美智代	北見市山下町3丁目
○相馬 正子	" 常盤町354
○近藤 晴宣	上川郡和寒町字松岡38
浜田 国貞	岩見沢市緑丘学大希望寮9号
新田 為男	夕張郡由仁町字三川
星 田 淳	苫小牧市西部2区56号
北畠 瞳	" 表町18
○北畠 千寿	" "
玉脇 寿子	" 元町229
沖谷 陽子	" 西町15
竹内 弘子	" 霧生町18
加藤恵美子	" 表町18北畠方
新田 伸枝	" 幸町1
大西 明子	" 西部1区133号
森嶋 美代子	" 山手2区35号
平 美代子	" 西町15
○北川美枝子	" 力払149
影浦 英明	" 山手町23
影浦 貞宏	" "
菅 原 稔	" 幸町28
入谷 齐彦	" 白金町8-8
大沢 容子	" 力払145

茂庭泰子	勇払郡早来町字遠浅
○大倉 正	常呂郡ルベシベ町イトムカ職員合宿
塩谷 登	勇払郡穂別町字穂別
桑原良一	"
浮津憲一郎	"
大橋勇吾	"
佐藤文俊	"
山口潤	"
菅野裕介	"
磯井智恵子	"
川村由美子	"
中村淑子	"
藤田靖恵	"
浜田千鶴	有珠郡伊達町字有珠 3
菅原鉄雄	室蘭市みゆき町2丁目16-34
○佐々木 実	" 本輪西町富士鉄社宅 251-1
須藤昭三	" 日ノ出町 2-356 国鉄宿舎
山田つゆ	" 田恋南町 32
○川崎英三	" " 11
小林陽子	" 知利別町 269
村木昭徳	" 高砂町 223
酒井幸枝	" 本輪西町 286
西勝義	" 宮の森町 4丁目 22-1
外川進	" 中島町 2丁目 30-6
平田岩雄	" 東町 2丁目 24-10

出席 56名 不在参加 16名 計72名

(○印は不在参加を示す)

北海道エスペラント連盟規約

- 1、この連盟は北海道連盟(Hokkaido Esperanto Association)といふ事務局を札幌市におく
- 2、この連盟は北海道在住のエスペラントの中の希望者または地方会各団体で組織する
- 3、この連盟は北海道におけるエスペラントの宣伝と実用をはかり民主的文化の向上に寄与し、世界的な交流をはかることを目的とする
- 4、この連盟は目的達成のために次の事業を行う。
 - A、機関誌、印刷物の発行
 - B、講習会、展覧会等の開催
 - C、日本エスペラント学会、その他のエスペラント団体との協働
 - (C)、内外諸文化団体との提携
 - D、その他
- 5、この連盟は年々北海道エスペラント大会を開催する
- 6、この連盟に次の役員をおく
委員長1名、事務局長1名、常任委員及び委員若干名
- 7、委員長はこの連盟を代表する
- 8、各委員の任期定期大会から次の定期大会までとする
- 9、この連盟の会費は1名につき年額400円とする
- 10、この連盟に青年部をおく、青年部規約は別に定める
- 11、この規約は大会の決議がなければ変更することができない

1946年	9月22日	決 定
1948年	11月 3日	第1回改正
1954年	9月23日	第2回改正
1956年	9月23日	第3回改正
1963年	8月 3日	第4回改正
1964年	6月 7日	第5回改正

(緑の星について)

星 田 淳

大会の席上でも一寸話題になつた E.S.P. の象徴、緑の星について。あの時私が読んだ Majorie の Zamenhof の一節は次の通りでした。 (P. 85)

Esperanto akiris sian propran simbolon, la kvin-pintan verdan stelon, kvenkam dum longa tempo
oni ne permesis al rusaj esperantistoj ĝin porti.
La verda koloro tradicie simbolas esperon; oni
povas diversmaniere modifi tiun insignon por divers-
celaj societoj. Kiam li demandis al Zamenhof mem, en
1912, ĉe li ne certis, kiel la stela emblemo kre-
igis; sed li kredis, ke de Beaufront unue proponis
la verdan stelon. B.G.Jonson de Oslo estis la
unua, kiu proponis, ke ĉe esperantistoj portu
ian signon por rekonigi unu la alian.

この L, De Beaufront が緑色と星のしるしを最初に提案したという事は、 Esperantisto (15 / Mar / 1893) にて Zamenhof が書いており、 Z, 自身も賛成だと述べているので事実でしょう。 Esperantisto 講上にはその後も何度か E S P の Simbolo insigno の案がいくつか出ています。 B, G, Jonson の最初のこの種の提案というのは、 1892年の Esperantisto に出ています。又緑の旗のことについては、 Edmond Privat の Historio De Ia Lingvo ESPERANTO の La Movado (1900 - 1924) の P 22 にて、 Boulogne - Sur mer のオ一回正界大会の事を書いたあとで次のように述べています。

ezo

De tiu tempo Disvastegis La de La verda flago Kun verda Stelo en Blanka Kvadrato Ĉe la angulo, laŭ Propono De Michaux.

現在の緑星旗は既に 60 年前から使われていたわけです。 猶との提案者 Michaux は Boulongne-Sur mer (ブローニュ・シユルメル) の弁護士でオ一回大会を準備した中心人物でした。

Bonzoについて

Bonzo は E S P には少い日本語から入つた単語です。しかしこのコトバはどうも感じがわるいから変えたいという話を大会できましたので一寸他の lingvoj ではどうかとしらべてみました。英語では bonze (ボンズ) Webster 大辞典では日本語の bozu 対らポルトガル語の bonzo にて

なつたのがもとだとかいつています。なるほどしらべてみると各國語ともこれに似た形でした。フランス語 bronze (ボンズ) スペイン、ポルトガルでは日エスペランと同じ bronze (スペインではポンソとよむ) ドイツ語 Bronze (ボンツユ) 、ロシア語 бронза (ボンズ) でヨーロッパでは殆ど bronze までは同じ。日本でも今正式にはボーズとよむが、ポンズという読み方も広く行われるし、それが数百年前にポルトガルを通じてヨーロッパに入つたのでしょう。すると既に今ではヨーロッパの人達にとつて仏僧を bronze といえば、そのまま通じる。共通語となつているわけです。

ESP、でこの語を採用するのもやむを得ないのでないでしょうか。

思いつくまゝ

MOKKOS

Leontodōに原稿を一と大会でも要請されました。北海道の esap-iastoj みんなの雑誌であれば当然その内容も「みんなのもの」でなければなりません。その点現状では心もとないようです。

Per. (au) Pri (au) Por ESPならよいのです。「何でもかいてやらう」とどしどし原稿を出し合おうではありませんか。

Leontodōの古いのをみると、1952年の創刊から、かなり長く、表紙以外は質の悪いザラ紙ですが、内容の方はなかなかありました。ともかく、よくかいています。

ESP文に方1号には1編、2号から少しづゝ多くなります

が全部の $1/4$ 以上にはなつていない。その中でも会員の感ずることをそのままに書いた文、「エスペラント人種」「私はエスペラントを信仰しております」「みたされぬ日のつぶやき」「ぐちやらがんもうやら」など。大会でも投稿内容をやさしく——の件で一寸した論争があつたが私は、Leontodo 第 5 号（1953 年 3 月発行）で当時の編輯、印刷者 S - r o 山本昭二郎がかいた文を思い出していた。

「。。。創作は原則としてオミットしない方針である。その代り、ほとんど添削もしないままのをのせるから、投稿される方は各自せいぜい懸命に推敲して出してもらいたい。

。。。」なおこの時は集つた原稿 17 編、内 5 編は入りきれず次号廻しとなつた。（当時隔月刊）

Parolas antauulo (2)

先輩は語る (2) S - r o 三田智大
（のりたか
（士別）

先に昭和初期札幌エス会の先輩 S - r o 高瀬のたよりを紹介しましたが、その②はやはり同時代札幌エス会の会長として活動された S - r o 三田智大のたよりです。氏は 1919 年（大正 8 年）北大農学部在学中 E S P を始められた E S P 45 年の大先輩です。

（苫小牧 星田）

X X X X X

Semadas Kaj semadasi sed la ekkreskafoj
tamen Volkas これがわたくしの体験ですが、カナモジ
主義と E S P の道北地方への普及の Centro にならうか

と以前から考察はしています。わたくしの過去の普及技術を省みて、できればもつと普及に有能な Samidea^{サミデア} の出現を期待したいと思つています。私の経験から、語学に趣味才能のある人、宗教、平和主義など、主義のある人でないと、(実利主義だけでは)長つゞきしないと感じます。しかし E S P 、も言語ですから、ismo^{イズモ} の如何に拘らず、普及させねばならない。その点 Z 博士の賛同した Esperantismo (才 1 回世界大会での宣言) に共鳴しています。わたくしは愛国主義、科学尊重主義、人類の生に發展主義です。愛国主義とは、故高橋邦太郎先生(大正期の E S P 、Propagandista^{プロパガンディスト})のいわゆる E S P 、の中立(どの国にも属せず対等であるための E S P)の使用 国を愛する者は国語を愛すべきであり、国語を愛するものは日本人間では日本語、外国人とは、中立の国際語 E S P 、を使うべしといいうのが高橋氏の持論であつた 註星田) に共鳴した事です。

私は 8 月で満 71 才になりますが etern^{エターナル} の意氣をもつて短い余命を有意義にすごしたいと思つていますが、現実の生活と、健康上の問題とで若い頃のような活動ができないのを残念に思います。

私は旧い事が好きですから、地質学、考古学、神話などに興味があります。和歌にしても古今集の優美さよりも、萬葉集の素朴さの方がすきです。すべてケンランさより古いものがすきです。しかし、現代を超越した未来図を sopir^{ソピール} します。そこで E S P 、の未来に atendi^{アテンディ} します。私の過去の E S P 、普及の努力がごくわずかながら効果をもたらした事に満足し、今後も何とかしたいとは思つています。

エス語を趣味のためであらうが主義のためであらうが、実

用のためであらうが、人々に適した方向に進ませるよう努力
しましよう。

エス語の普及に、お若い皆様のいろいろな才能を十分に発
揮なさいますことを願い上げます。

道新記事をめぐつて

札幌エス会 永田明子

6月7日に室蘭で行われた第28回北海道エスペラント大会の記事が6月20日付道新朝刊の婦人欄に7段ぬきで掲載されたいきさつをかくようにとH.E.L事務局から言われたのですが、そのいきさつについては私はよくわからないのです。たまたま婦人部の記者が取材に当つたので、各地方会から1名あての女性がおしゃべりをすることになつたのではないかとおもつています。

何より幸いであつたのは、記者が——名前を伺うのを忘れましたが——好意的にエスペラントを取扱つてくれたことです。記者が直接読者の気持に呼びかけなかつたなら、こうは反響がなかつたのではないでしょか。

反響といえば札幌ではこうです。6月20日道新に記事が出てすぐ、まだはつきり數えたことはありませんが、札幌エスペラント会あてにハガキや手紙による問い合わせが30通ほど寄せられたほか、私の勤務先にも20通ほどきました。電話による問い合わせも多く、これは何本受けとつたかわかりません。北海道新聞社にも問い合わせが多かつたとみえ、7月5日付朝刊に、エスペラントに関する問い合わせは札幌エスペラ

ント会あてにするようにとの記事がのりました。その記事を見ての問い合わせがまた札幌エスペラント会あて何十通か寄せられました。これらの問い合わせに対しては、会員が手わけして返事をかきました。また、札幌エス会の例会である木曜会にも新しくエスペラントを学びたいという熱意ある人たちが訪れ、木村さん、児玉さん、私の3人がそれぞれ次から次へとくる人たちに「エスペラント捷徑」を使つて学習への道をひらいていきました。困つたことには、毎週新しい人がくるたびに同じことを最初からくり返さなければならぬことです。

札幌エス会会长の吉原さんから講習をひらかなければまどまりがつかないと指摘され、8月5日から30日まで毎週2回水曜日と日曜日に8回にわたる講習会を道社会福祉会館でひらくことにしました。このことは7月25日付婦人欄になりました。

また7月28日付朝刊には、~~小牧~~小牧エス会の星田さんがエスペラントでかかれたベトナムの本を日本語訳したものについて数段ぬきの記事がのつておりましたが、これは星田さんが機をつかんでしたことではないでしょうか。

こうして今年の道大会にはじまる1連の動きはまだ終つたわけではありませんが、これを通じて感じたことは地の中にはエスペラントの芽がたくさんうまれているということです。

いまではエスペラントを学ぶのは変り者とみられがちで、エスペランチストはまだまだ何十年かは変り者でなければならぬものだと私などは自認して、宣伝するのは時期が早すぎるとおもつていました。けれども、この予想もしない反響は、一般はエスペラントの存在やその利用価値を知つていな

いだけで、知れば一部の英語万能論者を除いてはほとんどの人びとがその存在目的に賛意をもつものであるということを示しているようです。

きょうもロケットによる月面写真の撮影に成功したとの報導がありました。この頃こうした科学の進歩のおかげで、人間の視野がひろまり、地球はひとつであるとの実感がわき、人類全体の政府がないことや人類に共通なことはのないこと、世界中の人びとが気付きはじめてきています。中立な人工語の必要性がさけられるのもそう遠いことではないようおもいます。

エスペラントの存在目的や利用価値を正しく知るならば学びたいという人が多く出てくることに注目して、来年の東京での世界大会をひかえていることもありますし、大いに意を強くしてみんなでエスペラントを世にひろめるよう努めてはいかがでしょうか。時は満てりです。

青年部の欄

H.E.L.青年部ニツイテ

村木昭徳

青年組織ノ事ニツイテ、 Leontodo 等ニテ知ツテイルト思イマスガ 一昨年ノ~~皆~~ 小牧デノエス大会以来、問題ニナツテオリマシタガ昨年ノ小樽大会ノ後ニ急ニ具体化サレ、一部デワ、ステニ活動ヲ始メテイマシタ。

此度ノ室蘭大会ニ於テ、北海道エスペラント連盟下ノ青年部トシテ正式ニ発足致シマシタ。

尙会員ワ H.E.L. 会員ノ中デ 35 才以下ノ人々皆自動的ニ青

年部ニモナリマス。

役員ニツイテワ昨年小樽ニ於テ決メマシタ人達ニ今年モ引
続キトナリマシタ。

Leontodo 1/30 フ^ノ 照下サイ。

ソノ中ニモデテオリマスガ、平和友好祭キャンプ参加ノ件
ワ、中止トナリマシタ。

H E L 会計報告

(1964、A.P.R -- AUG)

前回報告残高

10,524 円

今期収入 会費 (1964)

アリマ、ヨシハル 氏	400
平田 岩 雄	400
影浦 英 明	400
児玉 広 夫	400
北畠 瞳	400
〃 千 寿	400
木村喜王治	400
永田 明 子	800
石黒 実	400
津村 初 雄	300
相馬 正 子	300
佐々木美智 代	300
村木 昭 德	400
大沢 容 子	500
塙 谷 登	300
ゴトーヨシハル	300
星 田 游	300

星田文子	300	吉田栄	2,200
小田島栄	300	相沢治雄	400
茂庭泰子	400	高橋要一	700
対馬幸子	400	堀雅子	400
梅木孝昭	400	高橋達治	100
江口音吉	100	道場分宏	400
小泉恵子	100	土田虎幸	400
東三郎	400	才28回HEL大会賞金	4,000

(以上小計 28,224円)

今期支出

HEL Luformilo	3,850円
同送料	480
HEL名簿用紙代(北畠扱)	760
JETO本部払込(村木扱)	3,740
事務分担金(札幌へ)	400
小包郵送料(札幌2回)	180
(以上 小計	9,410)

今回報告 差引残額 18,814

原稿募集

次号原稿〆切 11月30日

12月末日刊行予定です。ふるつて原

稿お寄せ下さい。

東 隆 氏 急 逝

古くからのエスペラントである参議院議員 東 隆 氏が
亡くなられました。ここに謹んで哀悼の意を表します。

1963年口絵写真コンクール

1963年度のレブーオ、オリエンタ口絵写真コンクール
でオ27回 H E L 大会の写真が入選しました。撮影者高橋達
治氏のウデもさることながら、祝津の浜でニシン御殿をバツ
クに婦人やら子供やらまことにのどかに家庭的フンイキをも
りたてているのがよかつたのでしょう。尚賞品も H E L 事務
局で受けています。直径7cmの真鍮メタロでザメンホフ生誕
百年祭を記念して作られもの J. G O T L A W S K I の彫
刻になるザメンホフ像が浮きぼりされています。

世界エスペラント大会北海道後援会について

大会の折お願い致しましたが、尙お東京大会に備えて御寄
附下さるようお願い致します。

尙アリマ副会長の御努力で N E - E S P E R A N T I S T O
にも募金に応ぜられるための運動もすすめていますが、どう
ぞこの面でも一層御支援下さい。今期中後援資金払込者は次
の通りです。

山賀 勇	30,000	(累計 90,000)
高橋 達治	1,800	(" 4,800)
江口 音吉	1,000	(" 7,000)
平田 岩雄	500	
北畠 瞳	1,500	
池島 与三吉	1,000	
茂庭 泰子	1,200	
計	37,000	

尙後援資金を北海道後援会を通じて東京に払込みますと、
10%が北海道に残ることとなります。この後援会資金は次の
通りです。

前期までの残金	8,114 円
利子	396
今回収入(10%分)	3,700
計	13,210
振替手数料	2,325
差引残金	<u>11,885 円</u>

事務局長住所変更予定

新住所 小樽市沙見台町烟2

海員学校 官 舍

高 橋 達 治

(11月1日転居予定)

正誤表

頁	行	誤	正
2	上から 5行	Eg peso	Espero
7	Fors 1	なつ事	なつた事
9	下から 3	木村喜治	木村喜五治
10	上から 10	Tagi qo	Tagi ♀o
10	" 15	interamikiqo	interamikiqo
10	" 19	iuter-amikiqo	interamikiqo
17	" 4	読上	読上
17	" 5	Simablo	simbolo
17	" 9	De Ia Lingvo	dela Lingvo
17	" 11	正界大会	世界大会
18	" 5	60H3	60H3
25	" 6	良方宏	追方宏
25	" 10	Informilo	Informilo
24	" 15	北富平喜	北富千喜